

美祿市立病院広報

第62号

平成31年1月発行

〒759-2212

山口県美祿市大嶺町東分1313番地1

日本医療機能評価機構認定病院

美祿市立病院 発行人 松永 登喜雄

TEL 0837(52)1700 FAX 0837(52)1820

E-Mail byouin@city.mine.lg.jp

ホームページ <http://www.mine-city-hosp.jp/mineshiritsu/>



明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



お知らせ

インフルエンザ予防接種予約受付中です

接種期間：2月28日（木）まで

予約受付：総合受付・小児科受付・事務

※予約制ですので、詳細については当院へ連絡されるか、総合受付へお尋ねください。

マスク着用のお願い

インフルエンザ等の院内感染を防ぐため、
3月31日まで、ご来院時はマスクを着用してください。

皆様のご協力をお願いします。

※インフルエンザの流行状況により、期間を延長する場合があります。

年頭のごあいさつ

美祢市立病院院長 松永 登喜雄



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、平成31年をいかがお迎えでしょうか。平成30年は、「災」の漢字であらわされたように災害の多い年でした。しかし、災害に遭遇してもなお、復興や支援に尽力されている方々を見て、いつもながら人間の強さには畏敬の念を覚える他ありません。

当院においては、医師・看護師・介護福祉士の不足は相変わらず続きそうです。このような医療職全般の人手不足の中で、厚労省や自治体の主導で、「救急医療のあり方」、「地域医療構想の策定」、「地域包括ケア」及び「新専門医制度」等の制度改革が次々と打ち出されております。しかし、早急には人手不足による医療環境の悪化を解消出来るものではありません。医療、介護、福祉の充実とはよく言われておりますが、「効果ある」連携を早急に「形」にしなくてはなりません。これは決して美祢市だけの問題ではなく、近隣地域の共通の問題点です。当院においては今後も「総合診療力」を大きな目標として美祢市の医療に貢献すべく、知恵と努力を積み重ねて参りたいと思っています。

今年は5月に皇太子様が天皇陛下に即位され、平成の世から次の新しい時代が始まります。私たちも新しい時代へと前を向いて歩きたいと思えます。皆様には、これまでと同じく、ご叱責や激励をいただきまして、私たち職員と共に美祢市立病院を育てて頂きたいと思えます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



福祉の市に参加しました

平成30年10月21日（日）、美祢市役所駐車場で「手から手へ ふれあう笑顔の大きな輪」をテーマに第33回「福祉の市」が開催されました。当院としては12回目の参加となります。看護師・介護福祉士・作業療法士・臨床検査技師・診療放射線技師・管理栄養士が参加し、血圧測定・体脂肪測定・骨密度測定・栄養相談を行いました。

天候にも恵まれ、多くの方が参加してくださいました。骨密度は150名以上の方が測定されました。また、体脂肪測定・骨密度測定結果から、食事に関する事が気になられた方には管理栄養士による栄養相談を受けて頂きました。

「福祉の市」に参加し、多くの市民の皆様にお会いできる貴重な機会をいただきました。私たちの参加が皆様の健康促進の一助となれば幸いです。

今後も今年のテーマのように、皆様の笑顔にふれあって、美祢市という大きな輪の中に入って行けたらと思っています。

文責 看護師 瀬戸崎妙子



クリスマスコンサート



平成30年12月20日（木）、成進高校吹奏楽部の皆様にお越しいただき、クリスマスコンサートを開催しました。学生さん、顧問の先生と一緒に総勢15名での演奏でした。季節を感じるクリスマスメロデーやアンサンブルなど様々な演奏をしていただきました。会場からは自然と手拍子が始まっていき、一体感に包まれました。患者さん、利用者さんが笑顔になり体を揺らしたり口ずさんだりされる姿が印象的でした。成進高校吹奏楽部の皆様のおかげで様々な楽器が奏でる音楽に触れることでクリスマスの雰囲気を感じる事ができ、笑顔あふれる楽しい会となりました。

文責 介護福祉士 山田 祐子



防災訓練実施



平成30年11月8日（木）に2階病棟を出火元とする防災訓練を行いました。この訓練は夜間の火災を想定し、少ない職員数でも確実にかつ迅速に避難することができるよう毎年行っているものです。

この度は歩行困難な患者さんを2階から1階へ避難させるという想定でエアーストレッチャーの利用を試みました。病院職員だけでも安全に1階まで避難することができました。使用方法は難しくはありませんが、非常事態の状況下で落ち着いて安全にかつ迅速に行動できるためには繰り返しの練習が必要だと感じました。

避難訓練終了後、消火栓の取扱いについて実際に放水しどの範囲まで水が届くかなどの訓練も行いました。職員が非常事態におけるそれぞれの役割、任務を再確認することができました。いざという時に確実に行動ができるようこれからも訓練を続けてまいります。

最後に、訓練当日は入院患者さんをはじめ多数の方々にご迷惑をおかけしましたこととお詫びし、また、ご協力いただきましたことに感謝申し上げます。

文責 事務部 植田 昌子



外来満足度調査結果

調査期間：平成30年10月15日～11月14日

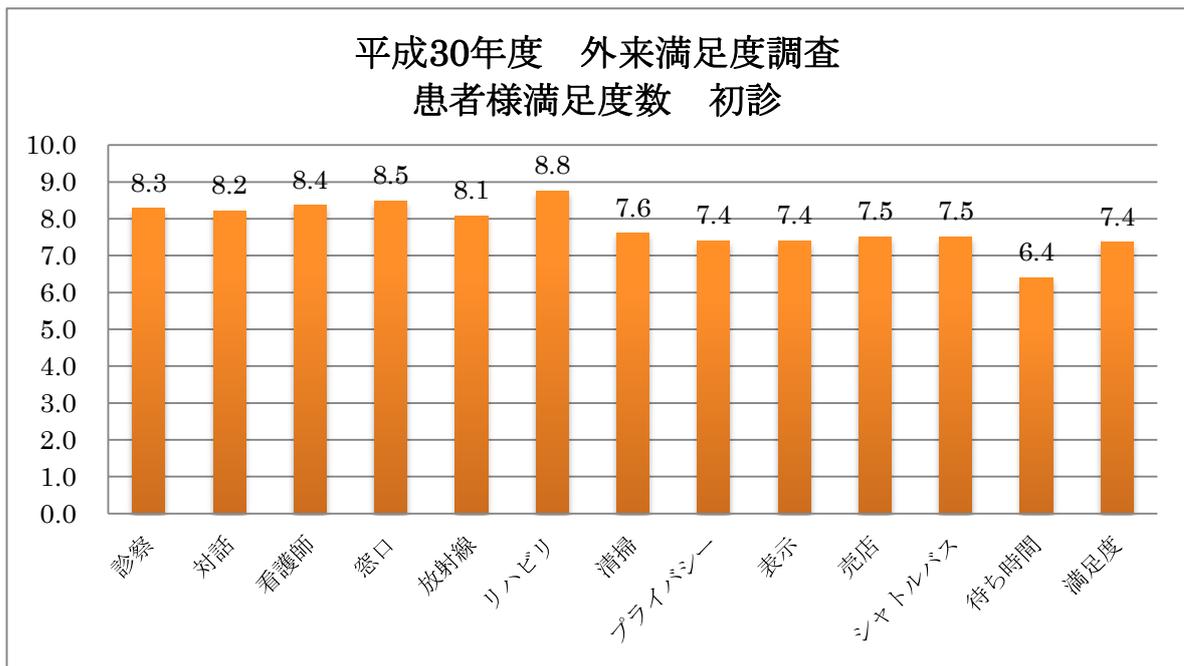
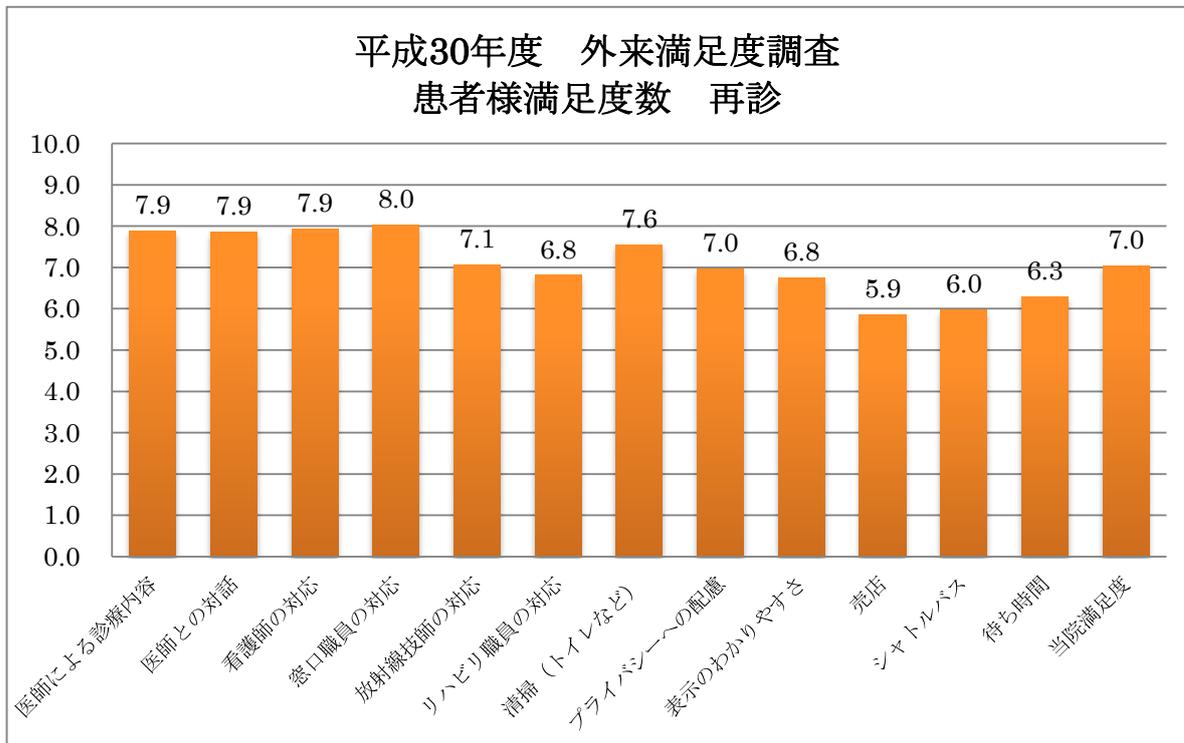
調査対象・回収枚数：再診患者 130枚

初診患者 30枚



アンケートへのご協力ありがとうございました。結果は以下の通りになりました。非常に満足度を10点、満足を7.5点、普通を5点、不満足を2.5点、大変不満足を0点として集計しています。診察等の待ち時間と売店について特にご意見を頂きました。出来るところから改善していきますのでよろしくお願い致します。

サービス向上委員会





NST

平成 30 年 10 月 30 日（火）に NST（栄養サポートチーム）主催の院内研修会が行われました。当院の精神科医でもある片倉病院の中野雅之先生を講師に招き、「精神疾患に伴う摂食の障害について」と題してご講演いただきました。精神疾患に伴う摂食問題として、ご飯とおかずを器いっぱい混ぜ込んで口に詰め込んでしまう事例を紹介されました。対策として、器を小さくして混ぜる量を少なくすることで、誤嚥する機会が減ったということでした。この事例からも、食べる喜びは十人十色であり、その人の個性を活かした対応が奏効することがあることを学びました。

文責 言語聴覚士 金栗 洋一



医療安全



平成 30 年 11 月 19 日（月）に院内医療安全研修会が開催されました。エーザイ株式会社の鈴木安由美先生により「睡眠薬と転倒リスク」について講演していただきました。

睡眠のメカニズムから睡眠薬の種類までさまざまなことを学ぶことができました。当院は高齢により筋力の低下や認知機能の低下などで転倒リスクが高い患者さまが多く入院しています。転倒により骨折してしまうと日常生活動作が低下してしまい寝たきりや肺炎に陥ってしまう可能性もあります。転倒を防ぐために各職種が患者さまに応じたアセスメントを行い、チームでアプローチすることが転倒を防ぐために必要だと学びました。

文責 看護師 山本誠丈



看護部リレー随筆



時は経つのは早いもので、看護に携わるようになって 20 数年が経とうとしています。私は赤ちゃんが好きで助産師になりたくて高校卒業と同時に、産婦人科の寮に入り看護学校に通わせてもらいました。夜になるとお産の度に「ブー」と寮のベルが鳴り呼び出され、授業中は居眠り。時には厨房に入り患者さんのお祝い膳を作ったり、ゴミ焼きと称し焼却炉でサボったり、70 代の名物助産師に怒られ追っかけられたり、先輩達と寮を抜け出しカラオケに行ったり、今となっては遠い遠い思い出です。お産に携わる 20 代を過ごし、30 代で結婚。ここ美祢市に嫁ぎ 3 人の子供を授かりました。3 人目は早産で帝王切開も経験しました。あの時枕を投げた患者さんの様にやり場のない怒りや、逃げ出したくなる気持ち、手術台の上の「まな板の鯉」を実際に経験し、お産の経験のない私に出来る産婦人科看護って何だったのだろうかと考えさせられたのを覚えています。先日、いつも元気な実家の母が初めて入院しました。お見舞いに行き患者家族として思うことも多く、何事もその人の立場になってみないとわからないなと身に染みて思いました。「相手の立場に立って物事を考える」、看護師としてだけではなく、職場の人間関係やママ友、子育てでも大切なことです（子供に対しては怒ってばかりで、母親失格と反省の日々）。私のこれから先の人生の解決しない課題です。

4 階病棟 瀧本佳子

冬に気を付けたい!

インフルエンザの話



インフルエンザの予防には、インフルエンザのワクチン接種がありますが、もうお済みでしょうか。ワクチンで完全に予防することは出来ませんが、症状の重症化を防ぐため非常に重要です。持続効果は接種後2週間後～約5ヶ月間とされています。接種が済まれている方や、治療中の病気がある場合は、主治医にご相談ください。

残念ながら、罹ったかなと思われた場合、病院を受診される時には、マスクを着用し、なるべく公共の交通機関の使用は避けてください。流行期には患者さんが医療機関に集中します。特に夜間や時間外には混雑することが予想されるため、なるべく通常の診療時間内に受診することを心掛けましょう。ただし、呼吸が苦しい等重症の症状がある場合は、なるべく早く病院を受診してください。

診断された場合、発症者・同居の方が気を付ける点を下に挙げています。参考にしてください。

*インフルエンザ発症者が気を付ける事

- 咳エチケットを守りましょう。(美祢市立病院広報平成30年10月発行号参照)
- 手をこまめに洗いましょう。
- 水分補給と十分な睡眠に心がけましょう。
- 発熱等の症状は改善してもインフルエンザの感染力は残っています。周囲の方を守るため、症状(発熱や咳、のどの痛み等)が始まった日の翌日から5日目までの期間はなるべく外出しないようにしてください。
- 特に持病のある方や、妊娠中の方と同居されている方はなるべく別の部屋で過ごすなどのより確実な感染予防に心がけてください。



*発症者の同居者が気を付ける事

- 発症者に接した後は、手を洗いましょう。
- 可能なら発症者と別の部屋で過ごしましょう。
- 発症者と接する時にはマスクを着用しましょう。
- 同様の症状が出た場合は、早めに医療機関を受診して、家族がインフルエンザを発症したことを伝えましょう。



今年から当院の新しいインフルエンザ対策として、11月より病院内に入る方と外来患者さんへマスクの着用をお願いしています。又、集団発生が起こった場合は、面会制限を行なう事があります。ご協力、宜しくお願いします。



H29年度当院感染対策マニュアル
「家庭でできるインフルエンザ対策：自分と家族を守るために」参照

文責 感染管理認定看護師 村上雅代

今月の料理

トウホフ ♪豆花風スイーツ(豆乳プリン)♪

【材料】 4人分

(豆乳プリン部分)

- ・豆乳 200ml (調整豆乳・無調整豆乳どちらでも可)
- ・砂糖 25g (お好みで増減可)
- ・水 100ml
- ・粉寒天 1g

(トッピング)

果物や缶詰、餡子、煮豆、蒸したさつまいも、白玉団子などお好みで。

(シロップ)

砂糖を水で溶かし加熱したもの、缶詰のシロップ、黒蜜などお好みで。



【手順】

- ① 鍋に水 100ml に粉寒天 1g を振り入れてとかし、火にかけ沸騰させる
- ② マグカップ等の耐熱容器に豆乳 200ml と砂糖を入れて電子レンジ (500W 1分) で人肌程度に温めておく
- ③ ①に②を入れて2分間ふつふつと煮る (強く沸騰させると分離するので注意)
- ④ バッドに流して冷やし固める
- ⑤ 固まったらプリンをすくって器に入れ、トッピングをのせてシロップをかける。

昨年グリーンヒル美祢のおやつで提供した台湾のデザートです。写真のトッピングはこし餡、マンゴー缶詰、蒸したさつまいもです。お正月料理で残ったきんとんや黒豆をのせても良いでしょう。寒天で固めているので温かいシロップをかけることができます。豆乳にはイソフラボンが含まれており、骨粗鬆症の予防に役立ちます。

栄養科



国際ソロプチミスト美祢様から図書を寄贈していただきました。ありがとうございます。外来・各病棟に配置しました。ぜひご利用ください。



編集後記

新春お喜び申し上げます。去年は皆様にとってどのような一年でしたでしょうか？私にとっては、良くも悪くも初めての体験が多く記憶に残る一年となりました。

今年は、新たな元号に変わる年でもあります。去年の様な地震や豪雨による災害がおこることなく、穏やかな一年でありますようお願いいたします。皆様にとっても幸多き一年でありますように。(N.S)

	月	火	水	木	金
初期診療	古賀 靖卓				
(受付時間)	8:15~16:30				
(診察時間)	8:45~				

内科	李 博文 (循環器系)	末富 建 (循環器系)	李 博文 (新患のみ) (循環器系)	李 博文 (循環器系)	末富 建 (循環器系)
	田部勝也 (血液・内分泌系)		西村達朗 (消化器系)		佐々木 嶺 (消化器系)
外科	本間 喜一	内迫 博幸	田中 昭吉	田中 昭吉	本間 喜一
(受付時間)	8:15 ~ 11:30				
(診察時間)	8:45 ~				

脳神経外科	午前	末廣 栄一	松永 登喜雄	松永 登喜雄	松永 登喜雄 (予約のみ)	松永 登喜雄
	午後				古谷泰浩 または杉山修一 *隔週交代	
(受付時間)	8:15 ~ 11:30			8:15~11:30 13:00~16:30		8:15~11:30
(診察時間)	10:00~	8:45 ~		8:45~12:00 14:00~17:00		8:45 ~

◆ もの忘れ外来 (要予約) 毎週月曜日 担当: 松永医師

泌尿器科	河村 英文	河村 英文		河村 英文	松村 正文
(受付時間)	8:15 ~ 11:30			8:15 ~ 11:30	
(診察時間)	8:45 ~			8:45 ~	9:00 ~

整形外科	徳重 厚典	寒竹 司	中島 大介		小笠 博義
(受付時間)	8:15 ~ 11:30	8:15 ~ 16:00	8:15 ~ 11:30		8:15 ~ 11:30
(診察時間)	9:00 ~	14:00 ~	9:00 ~		9:00 ~

耳鼻咽喉科	小林 由貴		津田 潤子		眞崎 達也
(受付時間)	8:15 ~ 15:00		8:15 ~ 15:00		8:15 ~ 15:00
(診察時間)	14:00 ~		14:00 ~		14:00 ~

眼科	播磨 希			白石 理江	
(受付時間)	8:15 ~ 16:00			8:15 ~ 11:30	
(診察時間)	13:00 ~			9:00 ~	

小児科	午前	前原 健二	深野 玲司	市村 卓也	長谷川 俊史	脇口 宏之
	午後			高橋 一雅	中村 圭李	
(受付時間)	8:15~11:30		8:15~11:30	8:15~11:30 13:00~16:30		8:15~11:30
(診察時間)	9:00~	9:00~	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00 14:00~17:00		9:00 ~

◆ 予防接種及び乳児健診 (要予約) 午前: 月~金曜日 (10:30 ~ 11:00) 午後: 水・木曜日 (14:30~16:30)

皮膚科		浅野 伸幸		一宮 誠	
(受付時間)		8:15~11:30		8:15 ~ 15:30	
(診察時間)		9:00 ~		14:30~	

精神科		中野 雅之			
(受付時間)		13:00 ~ 15:00			
(診察時間)		13:30~			

◆ただし、院内紹介患者のみの診察となります。